

## IRBJオリジナルTシャツ 第4弾

私たちの目指す共生『Symbiosis』に向かって  
一歩を踏み出し続けて行きたい気持ちに乗せ、  
海ワシ(オオワシ・オジロワシ)・シマフクロウ・ヒトの足跡を取り入れた  
IRBJらしさ満点のデザインに仕上げました。

海ワシ類・シマフクロウの足跡の中には、  
それぞれが直面している問題をイラスト化して組み込んでいます。  
ヒトの足跡の中には、不幸な事故をなくすための様々な取り組み事例を詰め込みました。

人間社会の発展が、視野の狭いままに進んでしまったことが  
野生生物に及ぶ人為的危機として露見してきているのではないか？

誰も置いていかずに足並み揃えて進んでいくためには

私たちの学術・技術をどのように活かせるのか？

お互いの存在を頭の片隅に、考えていくことが「共生」なのではないか？

そんな疑問をもとに描いた、3つの足跡が横並びのイラストからスタートした今回のTシャツ製作。

ぜひお手元で、じっくり見ていただけたら嬉しいです。



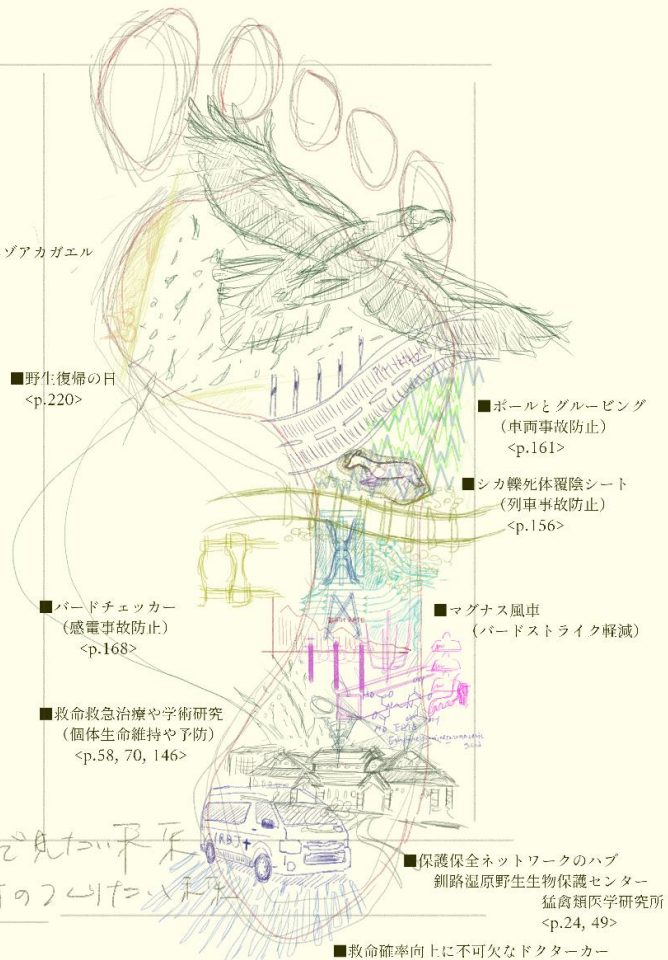
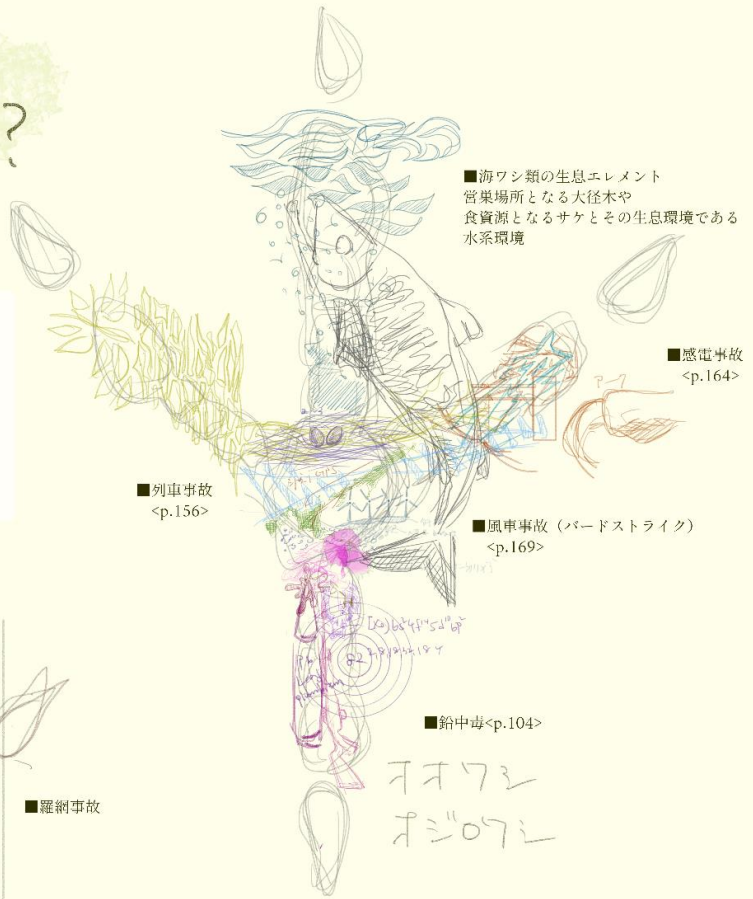
まずは、一歩から、一歩ずつ。

みなさんも一緒に！

猛禽類医学研究所  
IRBJ  
Institute of Raptor Bioedicine Japan

# 原画で解説! イラストの中身は?

今回のデザイン、実はたくさんのイラストが組み込まれています。  
それぞれのイラストの意味を原画と一緒にご紹介!  
もっと知りたい方向けに、希少猛禽類の救護と保全に最前線で向き合ってきた、  
齊藤獣医師の著書『野生の猛禽を診る』の該当ページも記載しています。  
お手元にある方、これから読んでみたい方、  
齊藤獣医師自身の言葉で綴られた臨場感ある文章とフルカラーの写真も  
ぜひ一緒にお楽しみください。



..... デザイン担当者から.....

私の一番のこだわりポイントは、野生復帰のイラストです。  
野生復帰した個体が、もうセンターに帰ってくるののないように  
センターから伸びる飛翔軌跡を切ってデザインしました。  
センターには治療やリハビリを頑張っている個体だけでなく、  
野生に帰れない個体もたくさんいるのが今の現状です。  
私達と同じような思いで理解・応援して下さっている  
多くの方がいることをいつも嬉しく思います。  
着てくださる方、見てくださる方にとって、  
なにか一歩踏み出したくなるようなTシャツになっていれば本望です。

人間  
金町路で見かけた  
[ARBJ]のウェブサイト